

定格電圧 450/750 V 以下のゴム絶縁ケーブルー

第 4 部：コード及び可とうケーブル

正 誤 票

区分	位 置	誤	正
本体	5.3.4	4 mm ² を超える…には、ケーブル…は任意とする。	4 mm ² を超える…には、ケーブル…は任意とし、適用する場合は 1 mm 以上重ね巻きにして施す。
	表 8 項目 No.6 の 試験の欄	低温試験 (6.4 参照)	低温試験 (5.4 参照)
	6.4	6.3 の要求事項…確認する。6.3.5 の要求事項について、真円度を測定する手順は、JIS C 3663-2 の 1.11 (仕上寸法及び真円度の測定) に規定されているが、平形 2 心のケーブルの真円度を測定するときには、導体の中心距離は測定しない。導体中心間距離は、3 個の試料について測定した値の平均値を試験結果とする。	6.3 の要求事項…確認する。6.3.5 の要求事項について、一般に JIS C 3663-2 の 1.11 (仕上寸法及び真円度の測定) に規定されている手順で行うが、導体の中心距離の測定値を除く。3 個の試料について測定した値の平均値を平均距離とする。
	表 10 項目 No.1.2 の試験の欄	線心耐電圧試験 (2 500 V)	線心耐電圧試験 (2 000 V)

平成 21 年 2 月 1 日作成